

一宮館主賞

千葉県／55歳／女性／無職

じろう

どんすけ 二郎 様

✉手紙の相手：遠距離の彼氏

私の大切な彼へ

高校以来、手紙を書くね。

最初に、あなたを見た時に、なんか、この人とずっと居たいと思って、私から、告白して何十年なんだろうね。

今まで、色々あったけど、私の事を、ずっと見ていてくれて有難う。

私は、障害者だけど、普通の女性として、付き合ってくれて有難う。

私達は遠距離恋愛だけどね。ラインで、色々な曲を、送ってくれたり、人としての、アドバイスをくれたり、色々な写メを、送ってくれたりして有難う。

私は、この年になって、気付いたよ。あなたがどれだけ、私を、大事にしてくれる人であり、良き理解者であり、心の支えで、ある事をね。

離れているのに、あなたが、傍に居るような、気がしてならないよ。

本当は、高校の時に、すぐ怒るし、優しくったり、よく解らない人だなあと、思っていたよ。この年になって、気付いたよ。優しさの中に厳しさが、あるって事をね。私には、こういう人が居ないと、駄目だとね。あなたは、人としても、立派であり、素敵な人だよ。

一番嬉しかったのは、コロナが流行って、二年目ぐらいかな？あなたが、仕事で東京に来て、コロナで会えないから、ラインで、「大事な人だから」と送ってくれて、凄く嬉しかったよ。

まさか、こんな、私に大切な彼が、出来るなんて思わなかったよ。有難う。

いつも、私の心の中に、あなたは居るよ。あなたの事を想うと、心の中が、ポツと暖かくなるよ。本当に、あなたに出会えて良かったよ。

私は、出来るだけ、あなたに、着いて行こうと思っているよ。感謝しても仕切れないよ。

これが、今の私の想いだよ。

これからも 宜しくお願いね。

康子より

✉手紙への想い✉

離れていて、いつも私の事を大切にしてくれるから、私の想いを伝えたいと思いました。